

pf-6. 条件分岐, ステップ実行

(Python 入門)

URL: https://www.kkaneko.jp/pro/pf/index.html

金子邦彦









①コンピュータでのプログラム実行は、通常実 行が基本

②プログラムの流れの制御

条件分岐



条件分岐では, <u>変数や式の値</u>によって<u>結果が</u> **変わる**などの判断を行う

age の値が 11以下 → 500

12以上 → 1800

条件式は「age <= 11」のようになる

条件分岐の Python プログラム



```
age の値が 11以下 → 500
12以上 → 1800
```

```
age = 18
if age <= 11:
    print(500)
else:
    print(1800)</pre>
```

条件式は「age <= 11」のようになる

trinket



- Trinket はオンラインの Python、HTML 等の学習サイト
- 有料の機能と無料の機能がある
- 自分が作成した Python プログラムを公開し、他の人に実 行してもらうことが可能(そのとき、書き替えて実行も可能)

Python の標準機能を登載、その他、次のモジュールや パッケージがインストール済み

math, matplotlib.pyplot, numpy, operator, processing, pygal, random, re, string, time, turtle, urllib.request

trinket でのプログラム実行

- X.
- trinket は Python, HTML などのプログラムを書き実行できる サイト
- https://trinket.io/python/0fd59392c8

のように、違うプログラムには違う URL が割り当てられる



- 実行が開始しないときは、「実行ボタン」で実行
- ソースコードを書き替えて再度実行することも可能





演習

資料:8,9

【トピックス】

- ・条件分岐
- if
- else



① trinket の次のページを開く

https://trinket.io/python/0fd59392c8

② 実行する。1800 が表示されることを確認





③ 「age = 18」を「age = 10」に書き替える

```
main.py

1    age = 10
2    if age <= 11:
3        print(500)
4    else:
5        print(1800)</pre>
Powered by 
500
```

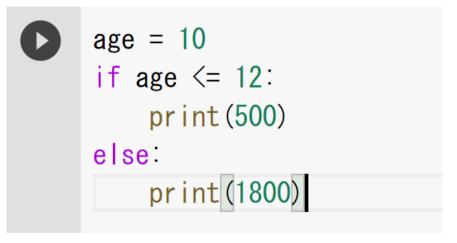
④ 実行する。**500 が表示される**ことを確認



⑤ age の値が 8, 9, 10, 11 のときは 500 になり、 12, 13, 14, 15 のときは 1800 になることを確認



```
age = 18
if age <= 12:
    print (500)
else:
    print (1800)</pre>
```



1800

500

age の値が **13以上**の ときは, 結果は **1800** age の値が **12以下**の ときは, 結果は **500**





演習

演習問題を解いてみる

資料:12,13

【トピックス】

- ・条件分岐
- if
- else

条件分岐



・次のプログラムを作成

① weight と料金の関係は次の通り

weight の値が 100以下 \rightarrow 0

100より大きい → 1000

② weight = 80 に設定してテスト実行

正解の例



trinket $\mathcal{O} \sim -\mathcal{P}$ https://trinket.io/python/62f74d3bfc

```
↑ My Trinkets / s11-2
```



条件分岐 まとめ



条件分岐は、特定の条件に基づいて、異なる結果を得ることを可能にする

Python の条件分岐では、if, else などのキーワードを使用

ある映画館で、11歳以下のチケットと,12歳以上のチケット で値段の違いがあるとき、条件分岐を使用して、チケット料 金を算出できる

age = 18 if age <= 11: print(500)

else:

print(1800)

age <= 11 のときは、print(500) が実行される

そうでないときは、print(1800) が実行される

ステップ実行



- ステップ実行では、1行ずつの実行が行われ、そのときの 変数の値の変化などを確認できる
- ステップ実行により、プログラムの動作を細かく追跡でき、 不具合が発生している箇所の特定、プログラムの学習に役立つ
- ・通常実行は、プログラムを最初から最後まで一度に実行するもの(プログラム実行中の変数の値の変化を確認するなどは困難)。ステップ実行は、プログラムを1行ずつ実行し、実行後にプログラムを一時停止するもの。

条件分岐の Python プログラム



age の値が 11以下 → 500 12以上 → 1800

```
age = 18
if age <= 11:
    print(500)
else:
    print(1800)</pre>
```

条件式は「age <= 11」のようになる

Python Tutor



Python Tutor というウェブサイトを利用しよう

http://www.pythontutor.com/

• **Web ブラウザ**を使ってアクセ スできる

• PythonTutor では, Pythonだけでなく, Java, C,, C++, JavaScript, Ruby など, 多く execute のプログラミング言語を学ぶことができる.

Python 3.6 known limitations

Edit this code







Python Tutor の使用方法



- ① まず, ウェブブラウザを開く
- ② **Python Tutor** を利用するために,以下の URL に アクセス

http://www.pythontutor.com/

③ 「Python」をクリック **⇒ 編集画面**が開く

Learn Python, JavaScript, C, C++, and Java

This tool helps you learn Python, JavaScript, C, C++, and Java programming by <u>visualizing code execution</u>. You can use it to debug your homework assignments and as a supplement to online coding tutorials.

Start coding no v in <u>Python</u>, <u>JavaScript</u>, <u>C</u>, <u>C++</u>, and <u>Java</u>

Over 15 million people in more than 180 countries have used Python Tutor to visualize over 200 million pieces of code. It is the most widely-used program visualization tool for computing education.

You can also embed these visualizations into any webpage. Here's an example showing recursion in Python:

Python Tutor の編集画面

Generate permanent link



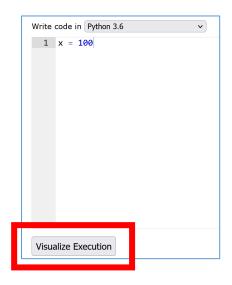
Python debugger - pdb interface to Python Tutor - Learn Python by visualizing code (also debug JavaScript, Java, C, and C++ code) 「Python 3.6」になっている Write code in Python 3.6 1 エディタ プログラムを書き換えることができる) 実行のためのボタン Visualize Execution hide exited frames [default] > inline primitives, don't nest objects [default] > draw pointers as arrows [default] ∨ Show code examples

Python Tutor でのプログラム実行



- Python Tutor は Python などのプログラムを書き実行できる サイト. ステップ実行、変数の値表示などの機能がある。
- Python Tutorのウェブサイトにアクセス. 「Python」を選択 https://www.pythontutor.com/

メイン画面で、プログラムを書く



Visualize Execution ボタン

メイン画面に 戻るには Edit this code



変数の値を 視覚的に 確認できる

Frames

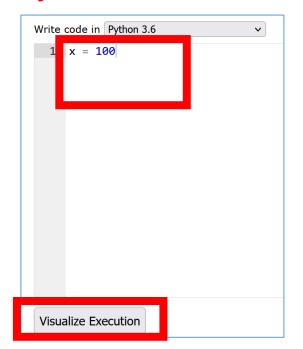
Global frame x 100

通常実行: Last

ステップ実行: 他のボタン

Python Tutor でのプログラム実行手順

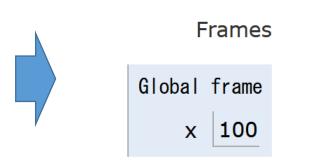






(1)「**Visualize Execution**」をク リックして**実行画面**に切り替える

(2)「**Last**」をクリック.







(3) **実行結果を確認**する.

(4)「**Edit this code**」をク リックして**編集画面**に戻る

Python Tutor 使用上の注意点①



実行画面で、赤いエラーメッセージが出ることがある

過去の文法ミスに関する確認表示.

基本的には, 無視して問題ない

邪魔なときは「Close」

Python Tutor: Visualize code in Python, JavaScript, C, C++, and JavaScript, C, C++, and JavaScript, C, C++, JavaScript, <a

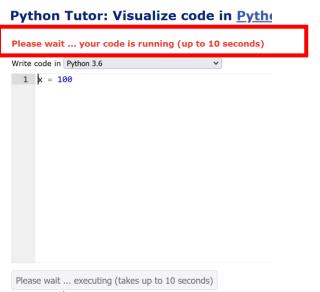




Python Tutor 使用上の注意点②



「please wait ... executing」のとき, 10秒ほど待つ.



- Python Tutor が混雑しているとき, 「Server Busy・・・」と表示される場合がある。
- このメッセージは, サーバが混雑していることを示す.
- 数秒から数十秒待つと自動で処理が始まるはずです(しかし,表示が変わらないときは,操作をもう一度試してください)

23





演習

資料: 25~35

【トピックス】

- Python Tutor
- ・字下げ
- :
- ・条件分岐
- if
- else
- ・ステップ実行

ステップ実行により確認できること



ステップ実行により、ジャンプの様子を観察



Python Tutor の起動



① ウェブブラウザを起動する

② Python Tutor を使いたいので,次の URL を開く https://www.pythontutor.com/

③ 「Python」をクリック ⇒ メイン画面が開く

Learn Python, JavaScript, C, C++, and Java

This tool helps you learn Python, JavaScript, C, C++, and Java programming by <u>visualizing code execution</u>. You can use it to debug your homework assignments and as a supplement to online coding tutorials.

Start coding no v in <u>Python</u>, <u>Ja raScript</u>, <u>C</u>, <u>C++</u>, and <u>Java</u>

Over 15 million people in more than 180 countries have used Python Tutor to visualize over 200 million pieces of code. It is the most widely-used program visualization tool for computing education.

You can also embed these visualizations into any webpage. Here's an example showing recursion in Python:



④ Python Tutor のエディタで次のプログラムを入れる

```
1 age = 18

2 if age <= 11:

3 print(500)

4 else:←

5 print(1800)

if (age <= 11)の直後に「:」

else の直後に「:」

(どちらも、コロン)
```

```
字下げも正確に!
print の前に, 「タブ (Tab)」を 1つだけ
```



```
1  age = 18
2  if age <= 11:
3     print(500)
4     else:
5     print(1800)</pre>
```

```
1  age = 18
2  if age <= 11:
3     print(500)
4  else:
5     print(1800)</pre>
```

正しくない字下げ

「delキー」などを使い ながら編集 正しい字下げ

通常実行するために, 「Visual Execution」を クリック. そして「Last」をクリック. 結果 1800 を確認

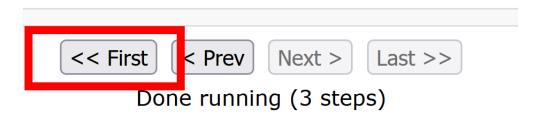




⑥プログラム実行を最初の行に戻す操作「First」をクリックして,最初の行に戻す

Python 3.6 known limitations 1 age = 18 2 if age <= 11: 3 print (500) 4 else: → 5 print (1800) Edit this code

executed xecute





⑦ | Step 1 of 3 | と表示されているので、 全部で, ステップ数は3あることが分かる (ステップ数と, プログラムの行数は**違うもの**)

```
Python 3.6
           known limitations
       \rightarrow 1 age = 18
             if age <= 11:
                  print (500)
          4 else:
                  print (1800)
            Edit this code
<< First
           < Prev
                     Next >
                               Last >>
             Step 1 of 3
```

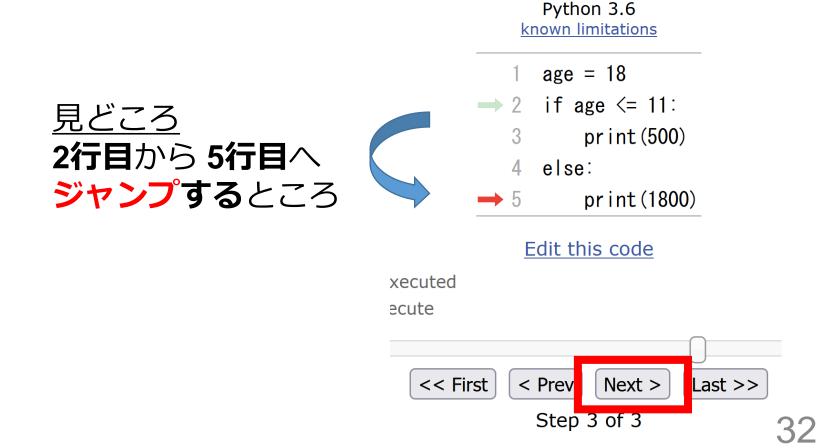
ecuted

cute

⑧ ステップ実行したいので、「Next」をクリックしながら、矢印の動きを確認。



※「Next」ボタンを何度かクリックし、それ以上 進めなくなったら終了



⑨ First, Prev, Next, Last ボタンとスライダーによる よりプログラム実行を制御してみる

Python 3.6 known limitations \rightarrow 1 age = 18 → 2 if age <= 11: print (500) else: print (1800) Edit this code ine that just executed next line to execute << First Last >> < Prev Next > Step 2 of 3

1 行目を, 次のように「age = 10」と**書き 換えて**, いままでと同じことを行う





Print output (drag **Frames** Global frame 10

⑪ メイン画面に戻るには、「Edit this code」をクリック





ステップ実行 まとめ



- 通常実行は、プログラムを最初から最後まで一度に実行する
- ステップ実行は、プログラムを1行ずつ実行し、実行後に プログラムを一時停止するもの

 ステップ実行により、プログラムの動作を細かく追跡でき、 不具合が発生している箇所の特定、プログラムの学習に役立つ





①コンピュータでのプログラム実行は、通常実行 が基本

通常実行では、プログラムは、最初から最後まで一度に実 行される。途中の変数の値を観察するには print やステップ 実行を活用しよう。

②プログラムの流れの制御

条件分岐(if など)では、**特定の部分のみ実行される**。通 常実行とは異なり、プログラムの流れが制御される。

全体まとめ



- 通常実行は、プログラムを最初から最後まで一度に実行する
- ステップ実行は、プログラムを1行ずつ実行し、実行後に プログラムを一時停止する。プログラムの動作を細かく追 跡できる。
- 条件分岐では、変数や式の値によって結果が変わるなどの判断を行う。年齢(age)が11以下であれば500を、それ以上であれば1800を出力するといった場合、条件式は「age <= 11」となる。